

# 船舶の航行見守り半世紀



同町出身で愛知県大府市在住の木次次雄さん（六〇）が、実家に残る写真を提供。完成時の灯台や完成を祝って地区民が旗行列した写真、灯台からの五十猛の街並み、三瓶山を望む風景など、当時をしのぶ十点を展示した。

当時、小学校三年生だった木次さんの「灯台の近くには官舎があり、声を掛けながら、灯台の上までよく登った」との思い出も文章で寄せられている。

大岬灯台は一九五三年三月に完成、同五月から稼働を始めた。灯台の高さは一四・五㍍、海面からの高さは六九㍍。八年から無人化された。

## 大田・五十猛 大岬灯台の記念写真展

大田市五十猛町の大岬灯台の五十周年を記念して完成時の写真を集めたパネル展が、同所の和田珍味本店で今月末まで開かれている。半世紀の間、船舶の航行を守ってきた漁業基地のシンボルだけに、訪れた人は愛着をもって見入っている。

## 完成祝う旗行列など10点